

令和7年度 小金原地区意見交換会のテーマについて

（団体名） 小金原1丁目町会

（件名） 放置状態になっている森林の管理と間伐について

（具体内容）

久保平賀の森林の木が伸びすぎていて隣接する駐車場や道路に枝が落ち、車にあたりそうになったり、木の根元も崩れ落ちそうな状態である。

この件については10年以上にわたり所有者や市と話しているが一向に改善されない。崖崩れなどの事故が起きてしまったからでは遅いので森林の管理と間伐をお願いしたい。

（回答）

- ・ みどりと花の課では、樹林地の保全を目的に、「松戸市緑の条例」に基づき保全対象の樹林地の所有者に、維持管理費の一部を助成しております。
- ・ お話をいただいた場所についてですが、その一部がこの助成対象の樹林地となっており、会長のお話にもありましたとおり、十分な管理がされていない状況は市も把握しており、市もこれまで樹林地の所有者に対しまして、近隣の皆さんがお困りになっている状況があることをお伝えし、対応を促してきた経緯もございます。
- ・ ただ、これまでも会長とはこの件に関して、担当を通じて幾度かお話させていただいておりますが、どうしても対象が民有地でございますので、行政が立ち入るには、現段階では限界がございます。
- ・ しかしながら、市民の安全を確保するという必要性は大変大きなものでございますので、今後は樹林地の保全という観点だけでなく、安全の確保という観点からも、関係部署とも情報を共有しながら検討を進めるとともに、法的な対応策につきましても考えてまいります。

（回答課） みどりと花の課

現地の状況

